

# ねんせい あいかわしゆくはくたいけんがくしゅう 4年生 愛川宿泊体験学習

6月16日から1泊2日で、愛川宿泊体験学習に行ってきました。

「あきらめないで ～レッツチャレンジ！協力して最高の思い出を作り上げよう！～」というスローガンを立て、事前学習からスローガンを意識して取り組んできました。当日は、宮ヶ瀬ダム見学、学年レク、クラフト体験、キャンプファイヤー、牧場見学などの活動を通して、愛川の自然を感じたり、誰とも協力して活動をしたりしました。初めての宿泊体験学習でしたが、一人ひとりが大きく成長し最高の思い出をつくることができました。



愛川スローガン  
あきらめないで  
自分か  
あきらめないで  
い川のしぜんを  
体験しよう  
ルールをまもろう  
りはりを  
つけよう  
みんなでチャレンジしよう  
ろんな人と仲を深めよう  
最高の思い出をつくらう

私は、この愛川宿泊体験学習で「協力」の力がついたと思います。理由は、2つあります。一つ目は、キャンプファイヤーのとき、ダンスが苦手な人もいっしょに盛り上がっていて、私もそんなみんなを見て、ゆう気を出しておどろお思いました。思いっきりおどってみたらとても楽しかったし、みんなとおどれて楽しかったです。二つ目は、二日目の朝のときです。シーツを部屋のみんで協力してたたみました。一人じゃできないこともみんなとならできてよかったです。私は、この「協力」の力を運動会や生活などに生かせるようにがんばりたいです。

私は、愛川宿泊体験学習でライフキーパーになり、発表することに自信をもてたり、グループのみんなをリードしまとめたりすることができるようになりました。愛川スローガンの中で特にかけていたと思ったことは、「いろんな人と仲を深めよう」です。理由は、クラフトや学年レク、ファイヤーなどで男女関係なくいつも一緒にいる人ともはなれて活動することができていたからです。これからも誰とも活動できるようにして、この学年を良くしていきたいです。愛川で学んだことをこれからの学校や家での生活に生かしていきたいです。

キャンプファイヤーのとき、みんなをもっともり上げる力がつきました。大きい声を出してめあての「協力してもり上げてみんな楽しくファイヤーだ」がたっせいできてよかったです。

2日目の朝は、シーツやふとんを協力してたたためてよかったです。昼ご飯のときは今まであまりかわってなかった人に声をかけて一緒に食べて、いろんな人と仲を深められました。服部牧場では、他のお客さんがたくさんいたので、めりはりをいしきして見学できました。これからペア学年の子と一緒にやる行事があるときは、自分からすすんで話しかけたいです。

はじめての学年での宿泊学習だったので、入村式のときの司会で最初は少しくんちようしたけれど、少しずつなれてきて大きな声で言えました。とちゅうで言いまちがったとき、友達が助けてくれてうれしかったです。この体験学習で、いつも一緒にいる仲良しの友達でなくても、あまり話したことがなかった人にも、自分から話しかけることができるようになってきました。前は自分から話しかけることが苦手だったけれど、この体験学習で身についたと思います。これからの学校生活に生かしたいです。